

学びのネットワーク 市民講師によるサロン塾

第3回

お薬の話

高齢者の服薬不安と 病気の処方について



報告者：加藤久美子

日 時	10月7日（月）13：30～15：30
会 場	鶴瀬公民館いきいき活動室
講 師	山田 祥三氏 薬剤師
受講生数	13名

講義概要

Point 1. 薬の基礎知識

1. 薬とは？
主作用と副作用
2. 薬が使われる理由
原因療法、対処療法、予防、補充療法
3. 薬を作るときにはルールがある
「薬機法」医薬品、医療機器法
4. 薬はどうやって作られるのか
薬の開発と臨床試験
5. 薬の剤型
内服薬、外用薬、注射薬
6. 体の中を旅する薬
吸収、代謝、分布、排泄—肝臓で無毒化し排出される
7. 処方薬と市販薬
先発薬とジェネリック薬（後発薬品）



8. ジェネリック医薬品って何だろう？

国の医療費を少なくなるために国が推奨する

数量ベース70%、金額ベースでは56.7%

現在、薬が不足している。当初の原因はジェネリック会社の製造に不正があった。(薬規法違反) 薬価が安く利潤が少なく、製造したがない。

9. 一般医薬品とは

医療指導薬品と要指導薬品

10. 漢方薬ってどんな薬か

医療には西洋医学と東洋医学がある。東洋医学で様々な経験を通じて確立した薬

11. 薬はどのようにして効くのか

「受容体」作動薬と拮抗薬—糖尿病の薬を例にとると作動薬はインスリン、収縮する代わりに拮抗薬でブロックする。

12. トクホと機能表示食品

トクホとは特定保健用食品のこと。1991年にスタートし、1065品目に達した。小林製薬の紅麹が原因で116人の死者を出す被害が出た。



Po i n t 2 . 病気別 薬のメカニズム

1 . 高血圧とその薬

ARB (利尿剤)、カルシウム拮抗剤、利尿剤、ACE 阻害剤
2024 年 4 月から高血圧判定基準が変わった。

2 . 狭心症・心筋梗塞とその薬

抗血小板薬、抗血液凝固薬、血栓溶解剤

狭心痛 (肩、背中が痛む) 心筋梗塞—血液さらさらの薬、血栓溶解剤の役割について

脳卒中には血管が詰まるタイプ・脳梗塞と破れるタイプ・くも膜下出血・脳内出血がある。

脳梗塞 7 1 . 6 %

脳出血 1 9 . 7 %

くも膜 5 . 2 %

一過性虚血 3 . 5 %

転倒した方の脳梗塞が心配な場合は、FAST が大事で FACE、ARM、SPEACH、TIME それぞれの頭文字をとって FAST を心掛ける。4, 5 時間が生死の分かれ目です。

3 . 糖尿病その薬

インスリンの効きを良くする薬他

インスリン注射

4 . 脂質異常症とその薬

スタチン、フィブラート他

5 . 認知症とその薬

レカネマブ治療薬他

認知症はアルツハイマーが 60%で、製薬会社は、認知症に効果のある画期的な薬の開発を目指している。すでにアリセプトが処方薬としてあるが原因療法ではなく対処療法。軽度認知症については、レカネマブ治療薬は効果がある。

ただし製造が難しく、高価で個人負担も大変。